

日本僑報

日中関係・華僑華人情報専門紙

編集 / 日中交流文献資料センター 定価 / 300 円
〒333-0866 川口市芝 5-6-6 TEL048-432-7332 FAX432-7335
http://duan.jp duan@duan.jp 編集長/段 躍中

電子週刊無料購読のご案内

日本僑報電子週刊は1998年に創刊された華僑華人・日中関係の最新情報を定期的に取り上げるメールマガジンです。メールアドレスのある方なら無料購読できます。まだ登録していない方はぜひお知らせください。メルマガを通して毎週水曜日に会いましょう。皆さんのすばらしい活動をこのメルマガによって発信ができれば幸せと存じます。

申込先: duan@duan.jp

『永遠の隣人』出版記念 「日中友好の集い」東京で開催



武大偉大使挨拶

人民網東京2月26日電 人民日報社が編集、日本僑報出版社が出版した『永遠の隣人』日本語版出版記念の集いが今日東京で開かれた。中華人民共和国駐日本国特命全権大使武大偉、衆議院議員、日中協会会長の野田毅など、日中各界の友好人士200名余りが記念の集いに参加した。人民日報社の王晨社長から次の祝電が送られた。

王晨社長は祝辞の中で、「人民日報社は中国の一番大きな新聞社として中日友好協力と発展に着目し、中日友好協力を促進することを対日報道の基本方針としている。人民日報の記者は中日相互理解の促進、両国にとって健全な関係の発展を推進する記事を取材し、まとめてきた。今年が中日平和友好条約締結25周年にあたり、中日両国が永遠に良き隣人となることを、両国人民は切に期待している。中日両国人民が相互理解と意志疎通を深め、疑問を解決して信

頼を高めていくために、人民日報は前人の事業を受け継ぎ、未来に向けて、自らの報道を通じ、引き続き両国友好協力の架け橋となることを目指す」と述べた。

『永遠の隣人』は、中日国交正常化30周年記念のため、編集した人民日報の報道文集であり、1972年中日国交正常化以来30年間における、中日友好協力に携わった人々についての感動的な記事を収録している。日本僑報社は日本で、この文集を日本語に翻訳して出版した。大使武大偉、日本の有名な作家石川好、有名な社会活動家、園田天光光らの諸氏が、集いの会場で挨拶し、『永遠の隣人』日本語版の出版に祝賀の意を表した。

(人民網2月26日午後17時49分の配信記事を日本僑報社が和訳)



酒井誠さん(中)はその日丁度誕生日、祝いの花束を贈呈